

平成28年2月12日

各位

会社名 アライドアーキテクト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中村 壮秀
 (コード番号: 6081 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 C F O 長井宏和
 (TEL 03-6408-2791)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年8月13日に公表した平成27年12月期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,350	百万円 △260	百万円 △260	百万円 △310	円 銭 △72.07
今回修正予想 (B)	2,583	△345	△365	△418	△97.32
増減額 (B-A)	233	△85	△105	△108	△25.25
増減率 (%)	10.0	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成26年12月期)	2,163	220	219	119	27.96

※上記の予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

2. 修正理由

(1) 業績予想の修正の理由

売上高につきましては、国内外の SNS 広告市場の拡大を背景に、SNS 向けの広告関連サービスに関する受注が想定以上に伸びたため、前回発表予想金額を上回る見通しとなりました。

一方、営業利益につきましては、経費の抑制や人件費の削減等による費用削減に努めた結果、第4四半期では営業利益が黒字に転換したものの、平成26年11月の Facebook のポリシー改訂 (※) 以降取組んでまいりました主力サービス「モニブラ」の機能拡充と営業面での対策が受注回復につながるまでに想定以上の時間を要し、第3四半期で発生した損失を補うまでには至らない見通しとなったことから、上記のとおり修正することといたしました。

経常利益及び当期純利益につきましては、上記営業利益予想の修正に伴い、予想の見直しが必要となったため、上記のとおり修正することといたしました。

なお、平成27年8月13日に公表した役員報酬の減額につきましては継続して実施しております。

(※) 平成26年8月12日付開示資料「Facebook のプラットフォームポリシー改訂に伴う当社サービスへの影響について」

(2) 今後の取り組みについて

企業のマーケティングやプロモーション活動における SNS 活用の重要性は年々高まっており、今後も SNS 関連市場の拡大が見込まれている中で、サービス機能の拡充と営業体制の変更により、SNS データを活用したプロモーション支援と広告関連サービスとのクロスセルが進んでおり、第3四半期以降の受注は回復傾向にあります。

今後は、投資対効果の高い投資に絞り継続的にコストコントロールを実施しながら、SNS データを活用した効果的なプロモーション支援や広告関連サービスの提供等の拡大を通じ、業績の回復及び企業価値の向上に努めてまいります。

以上